

芸術科「美術Ⅱ」シラバス

教科（科目）	単位数	指導学年	学期	履修	教科書名
芸術（美術Ⅱ）	2	2	全	必履修（選択）	高校美術2（日文）

1 概要及び目標 … 美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める

A 表現

(1) 絵画・彫刻

- ア 自然、自己、社会などを深く見つめて主題を生成すること
- イ 表現形式を選択し、創造的で心豊かな表現の構想を練ること
- ウ 主題に合った表現方法を工夫し、主題を追及して創造的に表現すること

(2) デザイン

- ア 自然、自己、社会などを深く見つめ、生活を美しくデザインする働きを考えて主題を形成すること
- イ 目的や条件などを基に、デザイン効果を考えて創造的で心豊かな表現の構想を練ること
- ウ 主題に合った表現方法を工夫し、創造的に表現すること

B 鑑賞

- ア 作品や作者の個性などに関心を持ち、発想や構想の独自性、表現の工夫などについて多様な視点から分析し理解すること
- イ 心豊かな生き方の創造にかかわる美術の働きについて理解を深めること
- ウ 時代、民族、風土、宗教などによる表現の相違や共通性などを考察し、美術文化についての理解を一層深めること

2 成績評価 … 各学期の課題作品を評価の軸に、授業態度、作品制作への取り組み、提出物、用具の準備・片付け等を総合的に判断・評価する。

3 使用教科書・教材 … 教科書 : 高校美術2（日文）

教 材 : 絵の具（アクリルガッシュ）、スケッチブック

4 授業の展開と形態 … 1, 2組 →2クラス3展開（美術、音楽、書道）
3組、4組 →1クラス2展開（美術、音楽）

5 学習方法 … 課題の設定理由や目標及び留意点などの説明を聞き、計画的に制作する。自発的な着想を大切にしながら提示された作例を参考にしつつ、意欲的に粘り強く取り組む。生徒自身が納得し、愛着の持てる作品作りを目指す。

美術Ⅱ 学習の展開 (年間学習計画)

期	時	題材	授業内容	評価の観点	評価方法
1 学 期	2	○オリエンテーション (鑑賞)	・授業の流れを知る ・教科書掲載作品鑑賞	・自分の気に入った作品をスケッチし、どこが気に入ったのか語ることができる	・行動観察 ・ワークシート
	2	○拡大模写 (絵画・彫刻)	・マス目を利用した模写 ・キャラクター模写	・模写の方法を理解し、1マスずつよく見て描こうとすることができます	・行動観察 ・ワークシート
	6	○ペーパークイリング (絵画・彫刻) (デザイン)	・図鑑参考スケッチ ・ぐるぐるデザイン ・制作 ・展示・鑑賞	・スケッチを基に、表現したいものの造形の特徴をとらえ、デザインすることができます ・立体表現の方法を創意工夫することができます ・鑑賞を通して、自他の作品の主題・表現の工夫などを感じ取ることができます	・行動観察 ・ワークシート ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
	10	○校内風景スケッチ (絵画) (鑑賞)	・アクリル絵の具の特徴 ・主題を意識して描く ・展示・鑑賞	・絵の具の特性を知り、表現に活かせる ・身近な風景の中から感じ取った印象を表現するための構図を考えることができます ・鑑賞を通して、自他の作品の主題・表現の工夫などを感じ取ることができます	・行動観察 ・ワークシート ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
2 学 期	12	○風船張り子 ～変身ハロウィン～ (絵画・彫刻) (デザイン) (鑑賞)	・イメージデザイン ・風船張り子の作り方 ・張り子土台制作 ・着彩、装飾 ・展示・鑑賞	・張り子制作について習得する ・デザインを基に、表現したいものの造形の特徴をとらえ、構造をイメージする ・材料を選択し制作することができます ・鑑賞を通して、自他の作品の主題・表現の工夫などを感じ取ることができます	・行動観察 ・スケッチ ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
	4	○パラパラまんが (デザイン)	・リレーアニメーション	・グループでのリレー制作を楽しむ ・動き想定しながら、柔軟な発想で構想を練ることができます	・行動観察 ・アローアスケッチ ・作品
	12	○版画 (絵画・彫刻) (デザイン)	・版画の種類、制作方法について ・版画制作 ・展示・鑑賞	・多様な版画の種類と制作方法を学びとる ・主題について考えを深め、版画の特性を活かした表現の工夫ができる ・鑑賞を通して、自他の作品の主題・表現の工夫などを感じ取ることができます	・行動観察 ・アローアスケッチ ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
3 学 期	8	○日本美術史 (鑑賞)	・縄文、弥生、古墳～平成、今日の美術 ・テスト	・今までの日本美術の流れ・時代の特徴等について学びとることができます	・行動観察 ・ワークシート ・テスト
	6	○写真 (映像メディア表現) (鑑賞)	・ピクシレーション (コマ撮り動画)の特性 ・主題を意識して撮る ・制作編集 ・展示・鑑賞	・ピクシレーションについて習得できる ・主題について考えを深め、コマ撮り動画の特性を活かした表現の工夫ができる ・鑑賞を通して、自他の作品の主題・表現の工夫などを感じ取ることができます	・行動観察 ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
	2	○「美術Ⅱ」まとめ	・作品整理	・これまで学んだことを振り返る	